

新型コロナウイルスへの対応と備え パンデミック感染症に対する 危機管理/BCP構築のポイント

緊急開催

日時 令和2年4月17日(金) 10:00 ~ 17:00

計6時間(1日間)

会場 NHK 名古屋放送センタービル内教室

講師 プリンシプル BCP 研究所
所長

林田 朋之 氏

対象

- ・経営企画部門、総務・管理部門の方々
- ・BCP 策定担当の方々

本セミナーの 強化ポイント

新型コロナウイルスのようなパンデミックを引き起こす可能性のある新興感染症に関し、企業・組織の危機管理および事業継続計画策定について学んで頂けます。

講義項目

1. 企業・組織にとって脅威となる感染症とは

1. 新興感染症
2. 鳥インフルエンザと新型インフルエンザ
3. 新型コロナウイルス
4. 過去に起こった新興感染症

2. 新興感染症の予防対策

1. 感染症の感染経路
2. 飛沫感染と接触感染
3. 新興感染症が拡大する仕組み
4. 感染症に罹る予防策

3. 新興感染症に対する危機管理と組織的な対策

1. 感染源の排除
2. 感染経路の遮断
3. 感染しない体作りと免疫力
4. もし感染したかなと思ったら
5. 感染から従業員と組織を守るために

4. 新興感染症に対する国・自治体の対応

1. 国の新型インフルエンザ等への対策
2. 国の新型コロナウイルスへの対策
3. 自治体の対応
4. 対策の期待効果
5. 感染拡大と国・自治体の行動計画
6. 国、都道府県、市町村の各役割

5. 新興感染症の脅威とBCP

1. 企業・組織における感染症のリスクとは
2. 新興感染症 BCP とは
3. 新興感染症に対応した BCMS とは
4. 新興感染症 BCP の本質と構築の進め方
5. 新興感染症が企業・組織にもたらす影響

6. 緊急事態における行動 "基準"
7. 震災対応 BCP と新興感染症 BCP の違い
8. 新興感染症の業務影響度分析
9. BCP 策定とステークホルダーへの義務

6. 業種別新興感染症対応

1. 製造業への影響と対策
2. 運輸業への影響と対策
3. 小売業への影響と対策
4. 金融業への影響と対策
5. 不動産業への影響と対策
6. 地方自治体への影響と対策

7. 新興感染症 BCMS 策定

1. マネジメントシステム
2. 基本方針
3. 組織
4. 感染拡大と自社従業員感染のシナリオ
5. 対応策
6. 従業員への対応
7. 組織としての対応
8. ドキュメント
9. 教育と e-Learning の必要性
10. 新興感染症 BCP 訓練
11. 改善と PDCA

8. 他の関連対応策

1. IT-BCP と情報システム部員の管理
2. 新興感染症に対応した労務管理
3. 新興感染症に対応した役員・取締役の行動

開催にあたって

2019年12月中国湖北省武漢市において発生した新型コロナウイルス。中国本土を中心とした感染拡大は、世界中へと広がり、国家間の人の交流や国際経済に多大な影響を与えています。日本国内でも、発生早期から感染者が出現し、国や自治体は水際対応をはじめとした各種対策を実施していますが、企業の取組みは遅く充分とは言えません。

本講演では日本国内で今後も発生するであろうパンデミック（大流行）を引き起こすような新興感染症（新型インフルエンザ等）に対して、危機管理として従業員をその脅威から守り、事業継続するために必要な対応は何かについて、感染症の基礎知識から感染防止対策、在宅勤務としてのIT環境（リモートアクセスやセキュリティ）と作業管理、組織としての労務管理や衛生管理、感染症対策としての備蓄品や事業継続計画策定方法などを学んで頂きます。

講師紹介

プリンシプルBCP研究所
所長

林田 朋之 氏

北海道大学大学院修了後、富士通株式会社入社、その後米シスコシステムズ入社。
金融、製造など大企業の大規模・国際ネットワーク・国立大学等のキャンパスネットワーク、自治体ネット、キャリアのネットワークなどのネットワーク構築技術支援およびプロジェクトマネジメントを担当。

その後、独立コンサルタントとして、大企業、中堅企業の危機管理、震災および新型インフルエンザのBCP(Business Continuity Plan:事業継続計画)、IT、情報セキュリティ、クラウド・リスクマネジメントなどのコンサルティング業務を実施。情報処理推進機構によるITスキル標準レベル6として、CIO / CRO / CSO代行業務。BCP講師としてNHKニュースに出演。

雑誌記事投稿:日経コミュニケーション・日経BIP、学会発表、シンポジウム発表など多数。

日 時：令和2年4月17日(金) 10:00 ~ 17:00
計6時間(1日間)

会 場：NHK 名古屋放送センタービル内教室
名古屋市中区東桜1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル
※右図参照

参加料: (1名につき)	参 加 料	消 費 税 等	合 計
本会会員	30,000円	3,000円	33,000円
一 般	35,000円	3,500円	38,500円

★複数名申込割引について

同一企業（団体）から同じ講座（コース）に2名様以上でご参加の場合は、1名様につき、2,200円（税込）割引いたします。
下記申込欄にご記入ください。

※参加料には、テキスト・資料代が含まれています

申込方法：下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX等で下記へお申込み下さい。
折り返し、参加券と振込口座を記載した請求書をご派遣責任者までお送り致します。

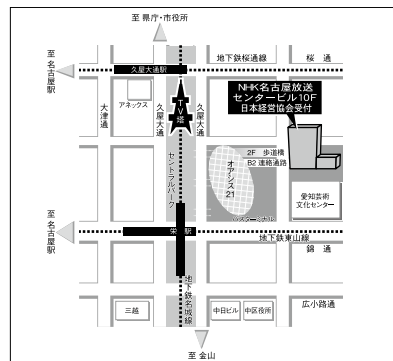
- 参加料（負担金）は、銀行振込にて開催3営業日前までに納入ください。（経理処理の都合で遅れる場合は、事前にご連絡下さい。）
- 開催3日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがお電話にてご確認ください。
- 参加のお取り消しにつきましては、必ずご連絡ください。参加者のご都合が悪くなった場合は、代理の方にご出席いただきますようお願い致します。
- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
- 同業者のお申込みは、お断りする場合がございます。

キャンセルについて

開催日の3営業日前からは受講料の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。
なお、当日まで連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、予めご了承ください。

その他 参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 中部本部 企画研修グループ（担当/五藤・中村） TEL (052) 957-4172 (ダイヤルイン)
〒461-0005 名古屋市中区東桜1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル 10F FAX (052) 952-7418
日本経営協会・中部ホームページ <http://noma-chubu.jp/>
※お電話の問い合わせ（駐車場含む）は、平日の9:15～17:15にお願いします。



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】
地下鉄東山線(4分)栄駅より徒歩5分
地下鉄桜通線(5分)久屋大通駅より徒歩8分

【中部国際空港より】
名鉄(25分)金山駅(乗換)地下鉄名城線(7分)栄駅より徒歩5分
※地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直通

日本経営協会・中部本部 行 FAX (052)952-7418

こちらの面をそのまま FAX して下さい。

R2.4.17

60014817 「パンデミック感染症に対する危機管理 / BCP 構築のポイント」 参加申込書

年 月 日

★複数名申込割引に該当する場合はチェックして下さい ☐				☐ 日本経営協会会員 ☐ 一般 (該当するものにレ印をつけて下さい)	
(フリガナ) 団 体 名	TEL () -			ご派遣責任者 所属・役職名	
	FAX () -				
(フリガナ) 所 在 地	〒			ご氏名	
No.	参加者(フリガナ)	所属・役職名	担当経験年数	(印) ※メールアドレス <通信欄>	
			年 カ月		
			年 カ月		
			年 カ月		

〈注〉太わくの中をご記入下さい。電算処理の関係上、フリガナご派遣責任者名は必ずご記入下さい。No欄は記入不要です。

※参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

① 参加券や請求書の発送などの事務処理 ② セミナー運営 ③ セミナーなど本会事業のご案内

お申込時点で趣旨にご同意いただいたものとさせていただきますので、予めご了承下さい。

なお、③がご不要な場合は右記□にチェックしてください。

☐ 不要

地球にやさしい再生紙を使用しています。 ©